

アカデミーかわら版



NPO 法人かわさき市民アカデミー

2014年度 通常総会



5月28日(水)、川崎市生涯学習プラザにてNPO 法人かわさき市民アカデミー2014年度通常総会が開催されました。来賓にかわさき市民アカデミー学長太田猛彦先生、(公財)川崎市生涯学習財団金井則夫理事長、市川浩二副理事長をお迎えしました。

「2013年度NPO活動報告と2014年度活動方針」について高橋副理事長から報告された後、2013年度事業報告、決算報告2014年度事業計画、収支予算、第2次中期経営計画、アカデミー設置規則変更、NPO定款変更、次期役員選任がご審議、ご承認頂きました。総会后新役員により臨時理事会が開催され、互選により藤嶋昭先生が理事長に決まりました。



次ページにて第2次中期経営計画についてご説明します。

2014年度 役員

〈理事長〉 藤嶋 昭	〈監 事〉 佐野 利勝	田辺 初子
〈理 事〉 高橋 富夫	関 智義	千田 智子
稲田 素子	倉本 明	富本 直一
日高 賢一	吉松 岳史	岡 毅一郎(新任)
阿部 秀一(新任)	内田 卓志(新任)	広瀬 真市(新任)
〈退任役員〉 水流 哲郎	折居 晃一	畑 英子
		小林 健



特別講座 「STAP 細胞騒動を考える」

生涯学習プラザ 受講料 各回¥1,000

事前申し込み要(先着順)

第1回 7月12日(土) 10:30~12:00

「STAP細胞 メディアは騒ぎすぎか」

元朝日新聞科学部長 柴田鉄治

第2回 7月19日(土) 10:30~12:00

「STAP細胞論文の行くえ」

科学者の発表倫理を考える」

愛知淑徳大学人間情報学部教授 山崎茂明

音楽I講座 レクチャーコンサートへのお誘い

「モーツァルトのオペラ名曲選」

場所：新百合21ビルB2多目的ホール

日時：6月26日(木) 10:40~12:10

講師：海老澤 敏

ソプラノ：鈴木 愛美

バリトン：高田 智士

ピアノ：木下 志寿子



〈曲目〉フィガロの結婚、魔笛、その他

★申込み不要 ★資料代：¥1,200

第2次中期経営計画について



昨年度は記念すべき年でした。かわさき市民アカデミーは20周年、NPO設立7周年、そして第1次中期経営計画（中計）の最終年度でした。第1次中計は3点の危機から計画されました。事業存続の危機、経営の危機、NPO定着の危機です。当時の理事は、困難な危機に粘り強く立ち向かい、財団と学との理解と協力を頂き、何よりも受講生のご理解を得ながら一つ一つ対策を打って参りました。結果、事業はスムーズに運営され、経営はレベル高く安定し、NPOの活動も広く市民に支持されて、計画を超える成果を上げて終了いたしました。

第2次中期経営計画は、昨年の7月から議論をはじめました。理事OBを加えたメンバーは、理事会での審議、企画運営委員会での財団、学長・副学長への報告を経て、各論をまとめ上げました。内容は、事業の基本命題から執行体制、カリキュラム、対外アピール、経営目標で構成されています。第1次中計の成果を受けて、事業運営を発展・深化させることも大切な課題ではありますが、事業理念にありながら第1次中計では十分に活動できなかった部分にも注力していこうと計画しています。

一つは、幅広い分野で専門性を追求する講座の充実に、政策的に投資を行うことです。更に、学びの成果で地域に貢献することにも軸足を移し投資を計画しています。加えて、アカデミーの活動を広く社会各層へアピールし、組織価値の向上を目指します。

計画の方向性が固まり、新設された地域連携、総務、事業推進、広報の4部会が今後4年間の実施計画を担うこととなります。目標を掲げ、組織を編成し、投資を計画いたしますが、これらの実施には受講される皆様、市民の皆様のご理解が不可欠でございます。長期且つ広範囲な活動となりますが、是非皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

（副理事長 高橋富夫）

新理事自己紹介



内田 卓志 理事

アカデミー受講歴は、2011年から4年目です。麻生区在住です。今までは、受講生として感謝するばかりでしたが、今後は、誠実に、労を惜みず、諸先輩が熱き思いで法人化し、発展させて来られた、かわさき市民アカデミーの運営に努力してまいります。



岡 毅一郎 理事

2005年後期からアカデミーを受講。現在、経済WSの世話人代表。世話人代表の経験から、アカデミーを支える受講生（市民）の「満足度の向上」を目指します。そして、アカデミーへの恩返しが出来たらと考えています。



広瀬 真市 理事

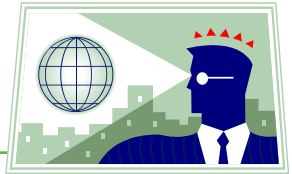
NPOの活動にどんなお手伝い、協力が出来るのだろうか、何をやれば良いのか未だにはっきりしたスキームが描けず思い悩んでいます。とは言え費は投げられた、前に進むしかないというのが偽らざる心境です。



阿部 秀一 理事

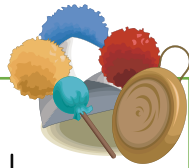
2012年後期からアカデミーを受講し、経歴は浅いのですが、先輩の方たちが築いてきたアカデミーの歴史を維持発展させたいとの思いでおります。NPOの運営に今までの経験を生かして取り組んで行きますので、何卒ご協力を賜りますようお願い致します。

■初めて受講しました！ こんな講座です。



音楽Ⅱ

「世界の音楽を楽しむ」



海外旅行が大好きな私にとって、「世界の音楽を楽しむ」講座は正に私のための講座だと申し込みました。講座はまず日本から始まり、日本の現在の伝統芸能の状況をわかりやすく、詳しく話していただけました。映像と演奏を大スクリーンで見聞きしながらのお話でしたので、楽しみながらも、とても為になりました。そして次の講座はアイルランド音楽の生ライブでした。楽しかった！本当に楽しかった！単にアイルランドの曲を演奏するのではなく、アイルランドの地理や人々の気質の事、演奏テクニックの事などのお話を交えながらの演奏でしたので、音楽を楽しむと同時にアイルランドに対する興味がムクムクと湧いてきて、アイルランドに行こう！という気持ちになりました。次はどんな音楽かなと期待して受講を続けています。 (川口 和美)



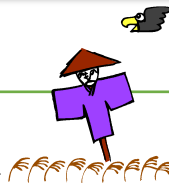
国際関係 「人権問題どのように国際的にチェックするか」

「市民へのエンパワーメントを求めて！」

初めて「国際関係」の講座及びWSを受講しています。テーマは「人権の国際的保障」です。人権に関する国際的基準や制度を学び、その意義や実効性を考え、我々日本人にとってどう捉えていくことが望まれるのか、非常に興味深いテーマです。強制失踪(拉致)や虐待、各種の差別など、“人権侵害”が社会の重要な課題という認識はあるものの基本的知識、特に国際的取組についての理解に欠ける私にとっては、渡りに船でありました。詳しく調べてはいませんが、この内容で12回の連続講座は、市民講座としては他に類を見ないものだと思います。講師の方は、この分野の気鋭の研究者で、毎回の丁寧な講義と指導。月曜の午後は私にとっては至福の時間です。ただ聊か残念なことに受講生の人数が他のコースに比して少ない。なぜなのか、少し気になるところです。結びに、このような講座が私を含めた市民へのエンパワーメントとして役立つことを期待して、今期前半を受講した感想とします。 (山岡 豊治)

川崎学（歴史） 「川崎をつくった人たち」

今回初めてアカデミーを受講された4名の方からお聞きしました。



- ♥門脇房子さん 講座⇒毎回新しい発見があります。講師⇒講義の内容に深みがあり楽しみ 戦後の日本の発展も素晴らしいですが、川崎もこの42年(川崎市民になって)の間に発展しました。これからは川崎の歴史を知りたくて受講、街を歩くにも立ち止まりゆとりの時代を味わいたいと思います。
- ♥山蔭俊一さん 講座⇒バラエティに富んで面白い 講師⇒大変勉強なさって準備されているのがわかります。知的好奇心が刺激されます。
- ♥山崎昭さん 講座⇒説明が解り易く興味がつきません。フィールドワークも楽しい1日です。講師⇒知識が豊富で現物(たとえば土器)を持参しての説明は大変役立ちます。
- ♥H・Kさん 講座⇒とても楽しい。講師⇒とても詳しくわかりやすく引き込まれます。知らないことばかりでとても勉強になります。

改めて新受講生の新鮮な気持ちが伝わってきました。川崎学って楽しいですよ。 (木村ますみ)



事務局の吉田有香
でございます。



事務局コーナー

6月に入り、今回から受講を始めた方もアカデミーに慣れてきた時期でしょうか？

一見単調に思える受講の日々ですが、多くの受講生が集うこともあって、「講義を受けて真っ直ぐ帰る」というところから広がってプラスアルファの楽しみが見えてくる時期のようにも感じております。

アカデミーでは、他団体の催し物チラシを置いていたり、受講生同士の交流も盛んですので、興味のある方はぜひ参加してみたいかと思いますが、他団体の催し物チラシといえば、生涯学習プラザですと1階に多く配架してありますが、3階事務局入口のチラシ置き場も時々ついでに覗いてみてください。他団体の通信や他大学の公開講座など1階とはまた違ったチラシがあります。事務局入口そばの掲示板には、アカデミーにご登壇頂いた講師に関する新聞記事の切り抜きが貼ってあります。

例年前期は開講式以外に行事はないのですが、特別講座が企画されるときもあります。今期も企画があるようですのでお楽しみに。後期は、フェスタ（学園祭）や受講生のつどい（修了式、講師・世話人・受講生交流）など気軽に参加できる行事があります。

ワークショップは受講人数が少なめで協力して学習を進めていく場面も多いので、自然と交流があるかと思いますが、講座でも、同じような席に毎回座るうちに少しずつ顔を覚えて挨拶をするようなこともあるのではないのでしょうか。当番制のあるところは一緒に作業をすることで他の受講生と話すきっかけになったりもしているようですね。アカデミー受講歴の長い受講生や運営世話人の方々は特に交流が盛んで、一緒に観光へ出かけたり、授業後に懇親会や反省会等の名称で飲み会（お茶・お酒どちらも）も多いようです。今期も学期末に懇親会を行う講座もあるのではないのでしょうか。

受講生の皆様はアカデミーをはじめ様々なところで幅広い活動をされていると思いますが、皆様本当にネットワークが軽く、ちょっとしたきっかけで親しくなり、互いの活動の幅が広がって深まっていく様子にいつも感心されます。皆様の活動がさらに充実するひとつの方法としてぜひアカデミーをご活用ください。

アカデミー予定表 2014.6.6 現在

6 月		
日	曜日	行事予定
9	月	6月度理事会
7 月		
1	火	運営代表世話人会議
4	金	・ 詳細講座案内プラザで配布 ・ 2014 年度後期受講申込み開始
12	土	特別講座「STAP 細胞騒動を考える」 第 1 回 講師：柴田 鉄治
13	日	一般広報用チラシを新聞折込
19	土	特別講座「STAP 細胞騒動を考える」 第 2 回 講師：山崎 茂明
8 月		
15	金	・ 2014 年度後期受講申込み締切



＜編集後記＞



◆生田緑地のバラ園に行ってきました、黒真珠と言う薔薇が情熱的な雰囲気を目をうばわれました。本号より参加することになりました。まだ見習い中ですが少しずつ勉強していきたいと思しますので、よろしく願います。（佐）

◆かわら版がフルカラー印刷になり、色のセンスが問われることになり毎回苦労しています。梅雨の時期、少しでも爽やかな雰囲気な紙面になればと考えました。いかがでしょうか。

発行：NPO 法人 かわさき市民アカデミー
アカデミーかわら版編集委員会

連絡先: TEL : 044-733-5590
メール : info@npoacademy.jp
NPO ホームページ <http://npoacademy.jp>